

あま市の公共施設 再配置について



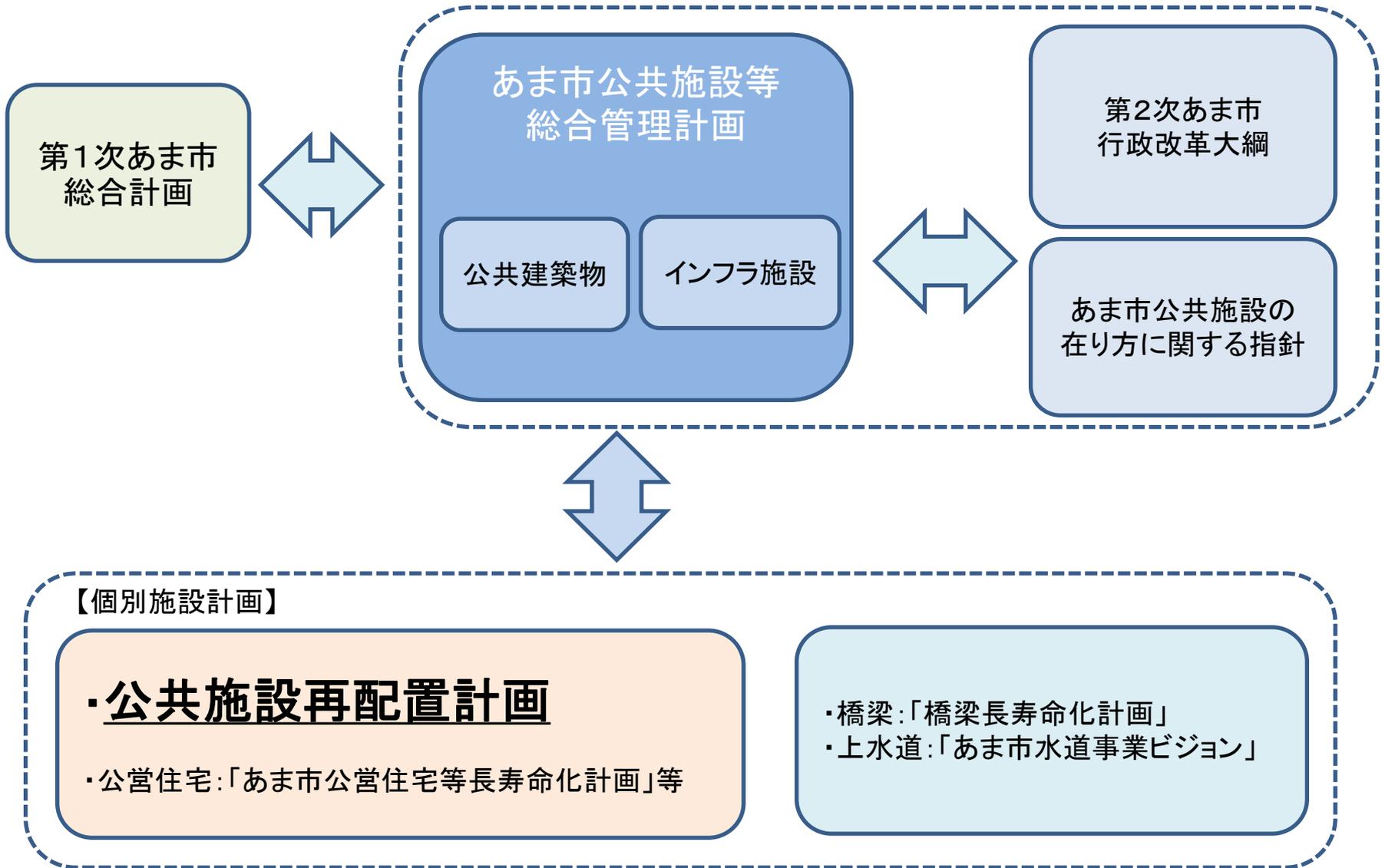
あま市公認キャラクターあまえん坊

あま市 平成30年12月16日

あま市の公共施設再配置とは

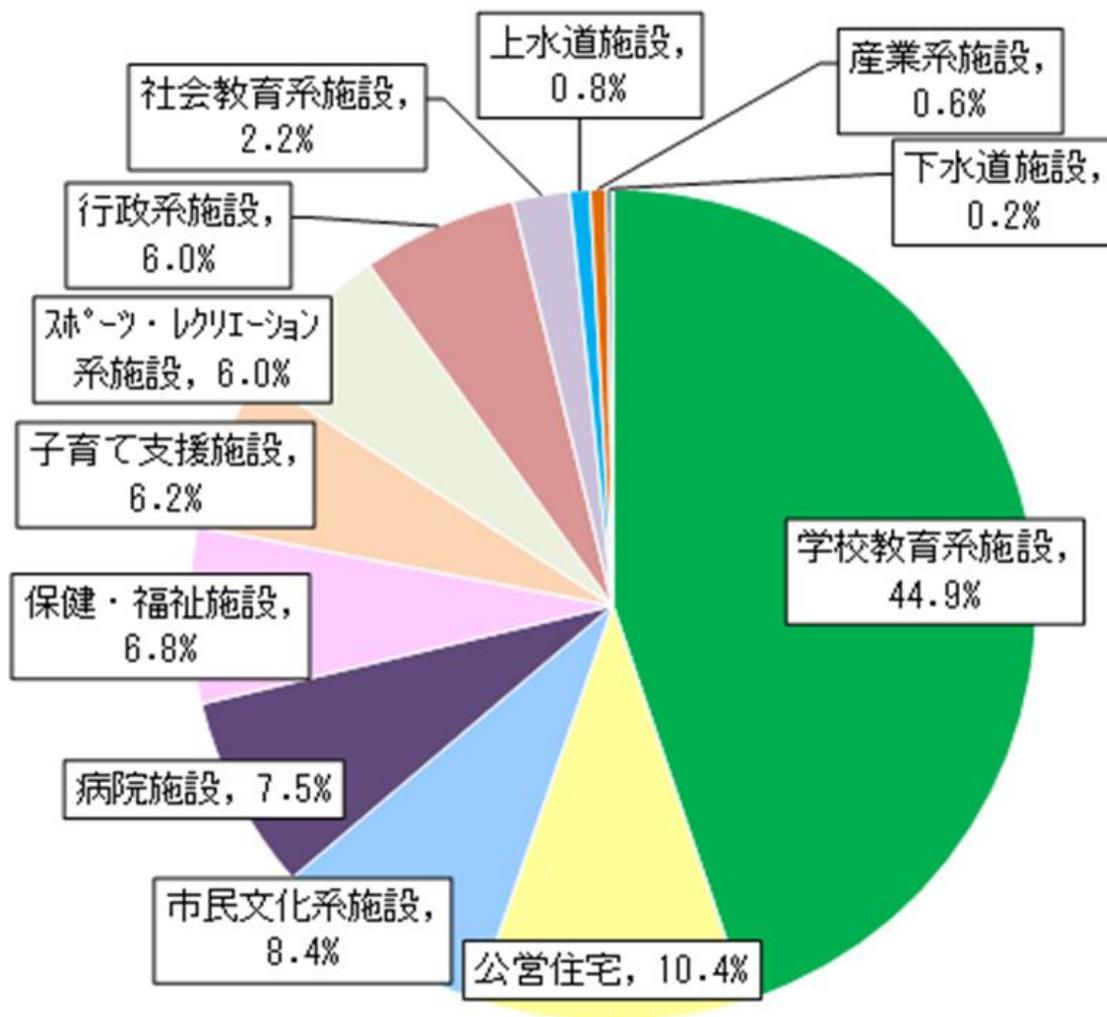
あま市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の1つとして、あま市公共施設等総合管理計画に示される基本方針を踏襲し、全市的な公共建築物の再配置に向けた方向性を示すものです。

計画の位置付け

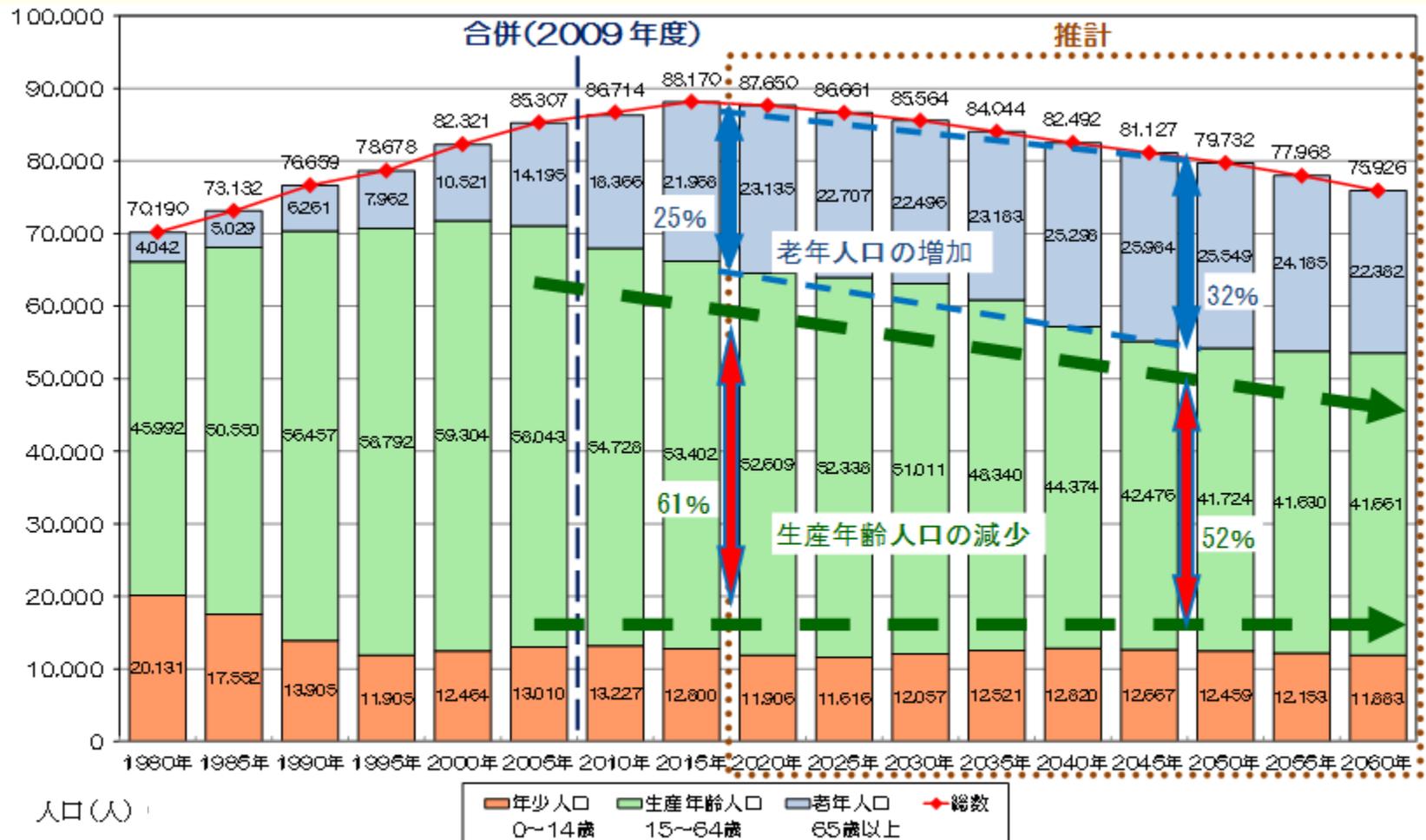


あま市公共施設等総合管理計画

・平成29年3月策定
公共施設等の現況

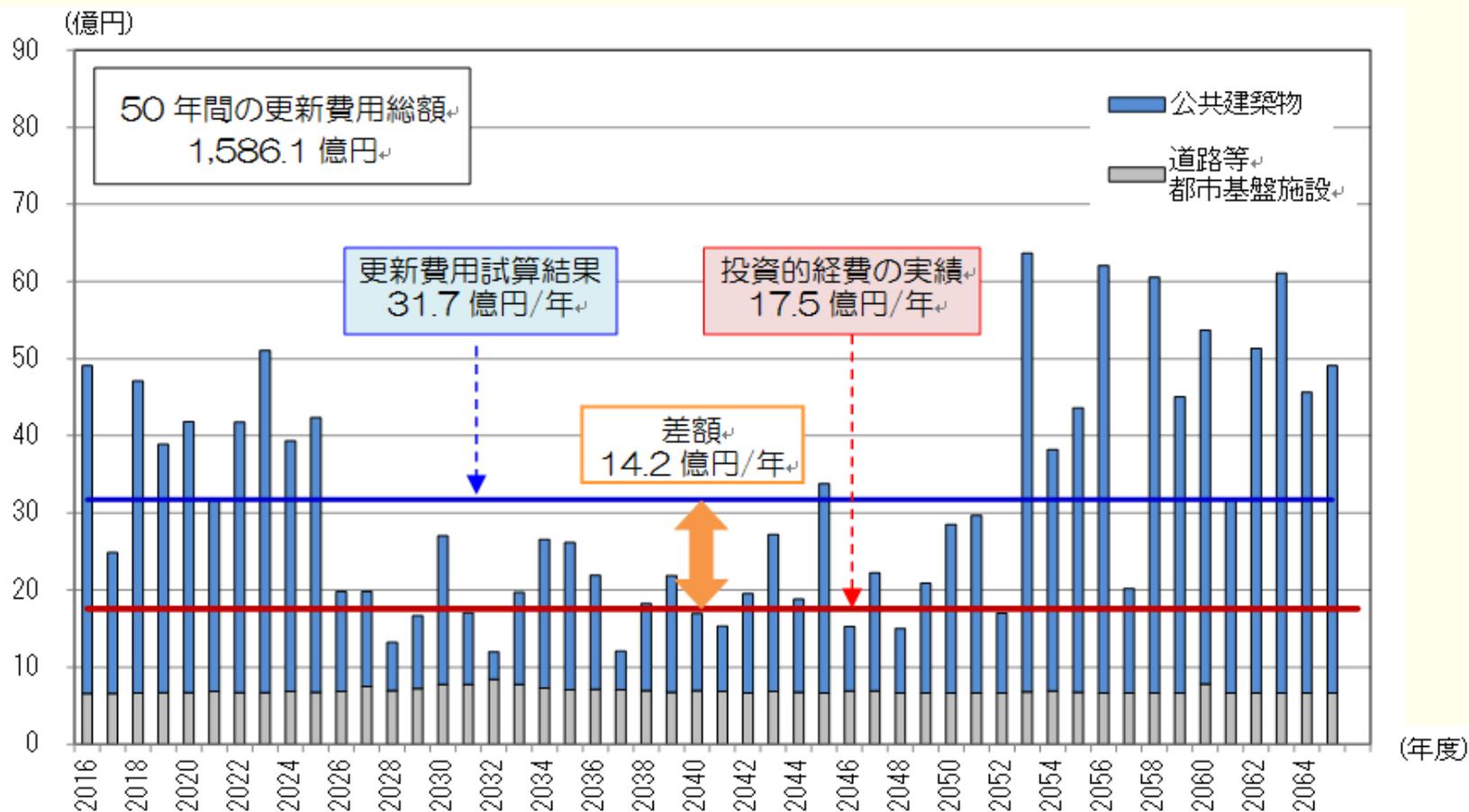


人口の現状及び見通し

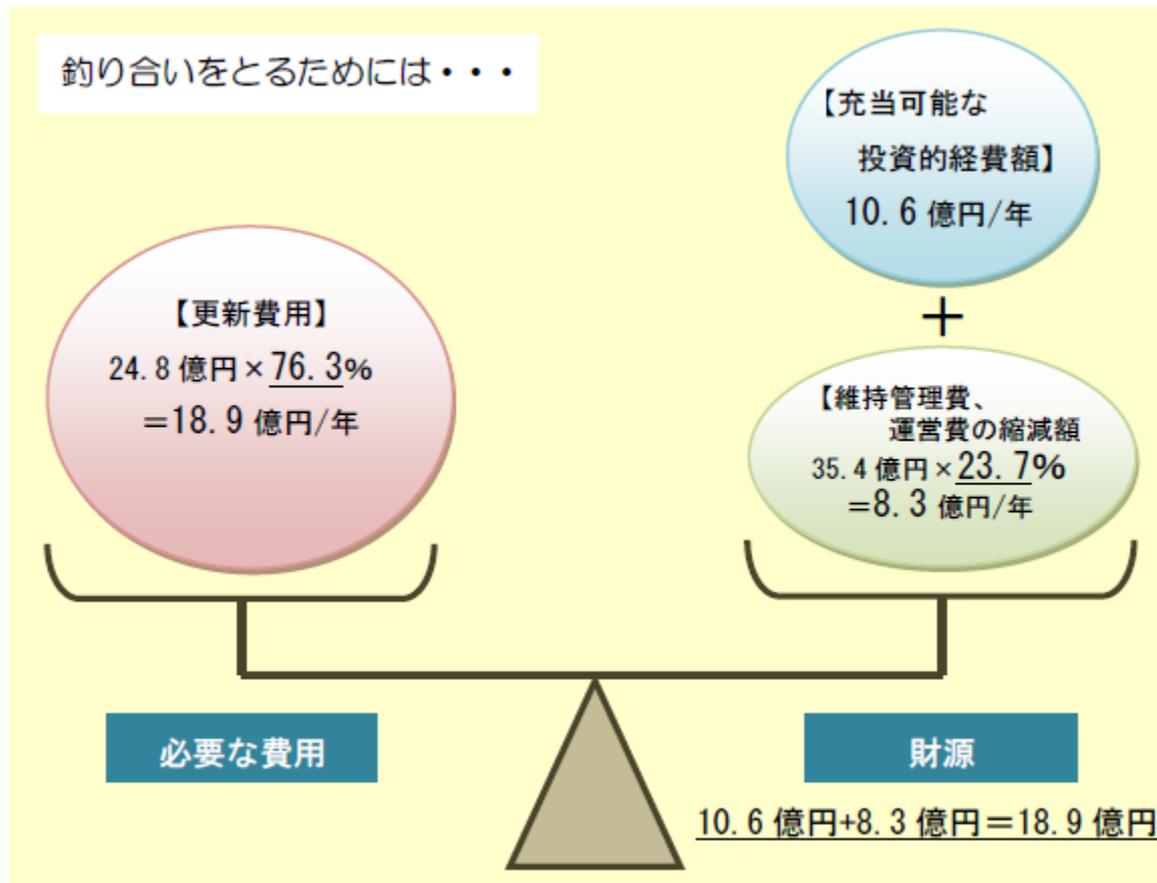


※合併以前は、旧七宝町、旧美和町、旧菟目寺町の人口を合算しています。
 平成 22 (2010) 年までは国勢調査人口、平成 27 (2015) 年は、4月 1 日の住民基本台帳人口であり、平成 32 (2020) 年以降の推計人口は、「あま市人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」によるものです。

中長期的な経費の見込みと充当可能な財源の見込み



公共建築物の縮減目標



公共建築物の縮減目標25%

あま市公共施設等総合管理計画

・2017年3月策定

公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針
計画期間2017年度～2066年度までの50年間

全庁的な取組体制の構築

情報管理・共有方策

公共施設等の管理に関する3つの視点

I 公共施設等の安全確保

II 公共建築物の縮減

III コストの縮減

公共施設等の管理に関する実施方針

フォローアップの実施方針

公共施設再配置計画

公共施設の管理に関する基本的な考え方

点検・診断等

- 日常点検、定期点検の実施
- 点検結果の蓄積と長寿命化への活用

維持管理/修繕/更新等

- 安全や機能を維持するための管理、修繕を実施
- 複数施設の包括的発注や民間活力の導入拡大（PPP/PFI）

安全確保

- 市民に安全な公共サービスを提供
- 健全度の把握により、計画的な修繕、更新、廃止

耐震化

- 構造部材の耐震化完了に引き続き、非構造部材の耐震化
- 上水道施設の耐震化を避難所や医療施設を優先的に実施

長寿命化

- 「事後保全型」から「予防保全型」への転換
- 大規模修繕や予防保全修繕の実施による長寿命化

統合や廃止

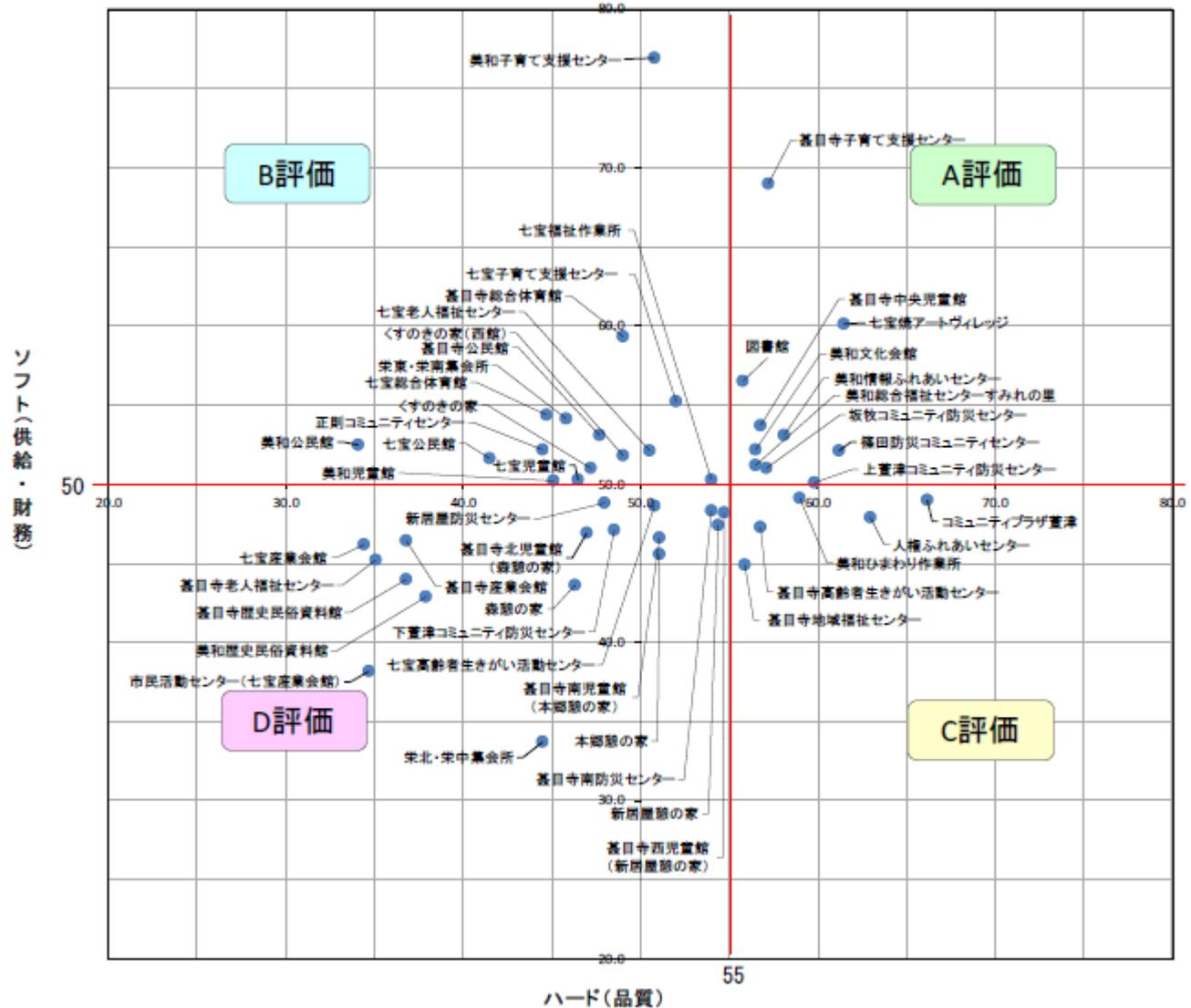
- 重複施設や低利用施設の縮減によるコスト削減
- 複合化、転用、廃止の検討や広域的な活用

公共施設再配置計画

- 計画期間 2017(平成29年)年度から2066(平成78年)年度までの50年間
- 対象施設 138施設
- 基本方針 総合管理計画の公共施設等の管理に関する3つの視点に基づきます。
- I 公共施設等の安全確保
 - II 公共建築物の縮減
 - III コストの縮減
- 縮減目標 公共建築物の総延べ床面積の25%縮減

再配置に向けた評価

1次評価



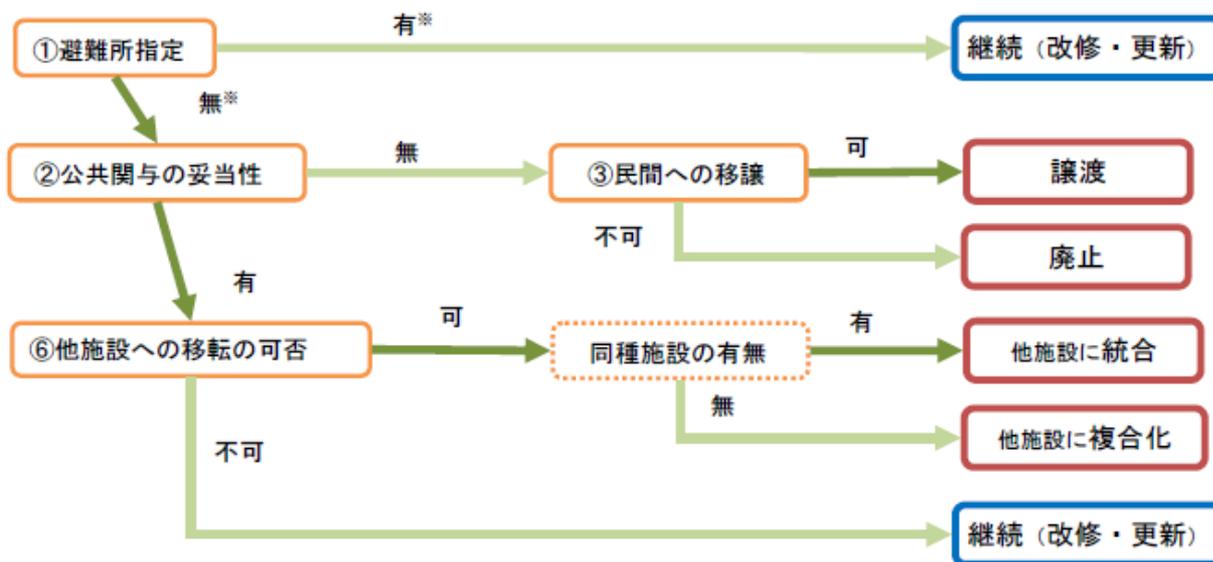
再配置に向けた評価

2次評価

【フロー①】

施設区分 I 一次評価結果 評価B (ハード面 : × ソフト面 : ○)

【基本方針】ソフトは継続し、ハードの対応を検討 (移転側の施設)



有*は避難所指定が有り、変更不可

無*は避難所指定無し、または指定はあるが変更可

□ : 市管理の建物が残る

□ : 市管理の建物が残らない

再配置に向けた評価

最終評価

総合的な視点による検討を行い、施設毎の再配置方針を決定しました。

最終評価・・・総合的な視点による検討を行い、施設毎の再配置方策を決定

評価項目

- ① 地域の実情、特性 ② 市の政策、所管課ヒアリング等

統合、複合化、譲渡など
再配置の手法について選定

施設毎の再配置計画の策定

市民文化施設

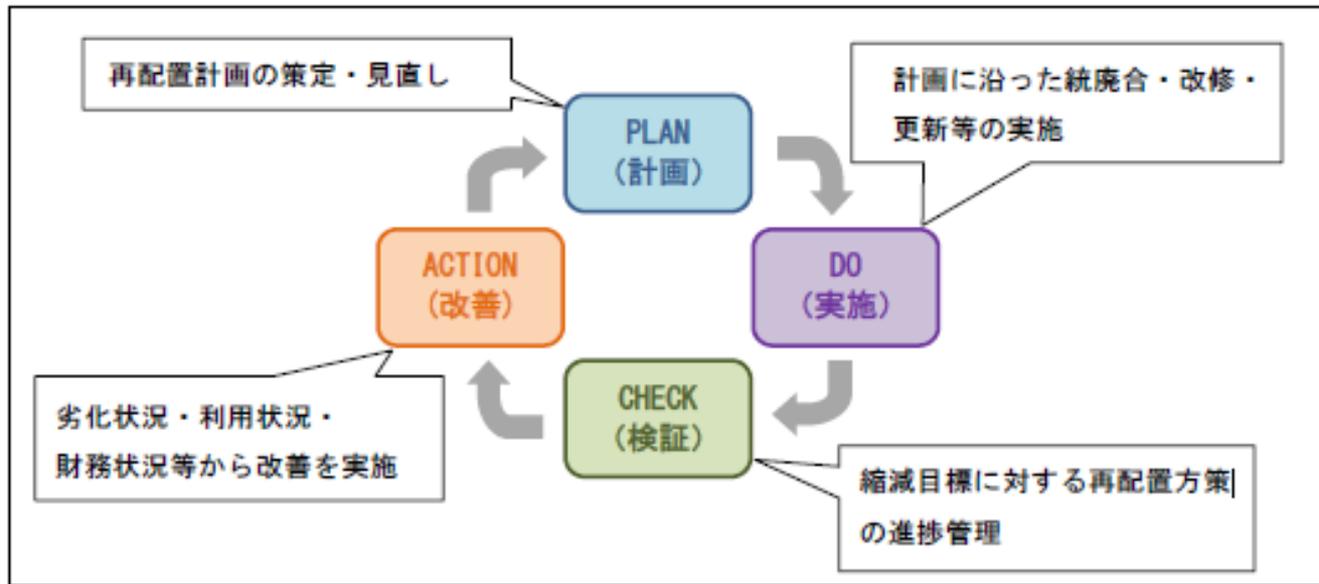
【ロードマップ】

施設名称	延床面積 (㎡)	経過 年数 (年)	再配置方策（上段：機能、下段：建物）				
			第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	第Ⅳ期	第Ⅴ期
正則コミュニティセンター	457	34	地域				
			譲渡				
美和情報ふれあいセンター	681	17	(継続)	→	→	→	→
			→	→	改修	→	→
下萱津コミュニティ防災センター	743	33	地域				
			譲渡				
坂牧コミュニティ防災センター	513	17	複合化	→	→	→	→
			(改修)	→	改修	→	→
上萱津コミュニティ防災センター	702	15	(継続)	→	→	→	→
			→	→	改修	→	→
篠田防災コミュニティセンター	623	13	→	複合化	→	→	→
			→	(改修)	改修	→	→
市民活動センター (七宝産業会館内)	248	38	複合化	→	→	→	→
			解体				

再配置計画の推進

この計画は、50年間という長期の計画のため、縮減目標に対する進捗管理を実施しつつ、社会経済情勢や劣化状況・利用状況・財務状況の変化に合わせて、10年後を目途にPDCAサイクルによる適宜の見直しと内容の充実を図ります。

また、計画を推進していく上で、市民の理解と協力は必要不可欠です。



ご清聴、誠に有難うございました。

